

開発ニュース No.2444とさしかえてください。



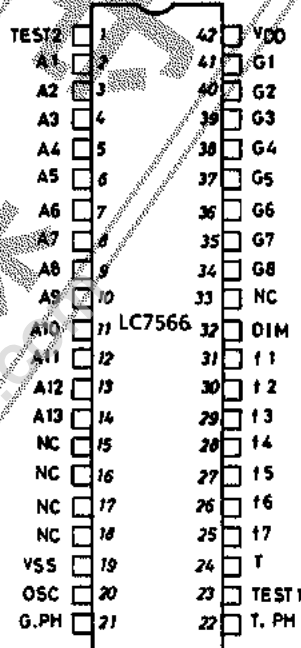
## LC7566 — CMOS LSI スペクトラムアナライザ表示用FLTドライバ

- 用途** ・スペクトラムアナライザ表示専用ケイ光表示管ドライバ。
- 特長** ・5V 単一電源(FLTドライバ部は 40V 耐圧)。  
 ・7帯域表示+トータル表示: 13セグメント×8グリッド。  
 帯域内通過信号強度の表示→スペアナ表示: 7帯域 2dB/ステップ, 13点表示+トータル表示。  
 ・1チップで使用の場合、信号強度表示入力は通常 L, R のミキシング入力で表示する(ミキシング回路は外付け)。  
 ・表示器: ケイ光表示管をダイナミックドライブする(デューティサイクル 1/11.4)。  
 ・表示用バンドパスフィルタ: 等価フィルタを外付けする。  
 ・独立動作: システムコントロールで使用の場合は LC7565 を推奨する。  
 ・スペアナ表示にはピークホールド機能つき。  
 ・ディマ機能つき。  
 ・トランジスタドライバ外付けにより LED 表示可。

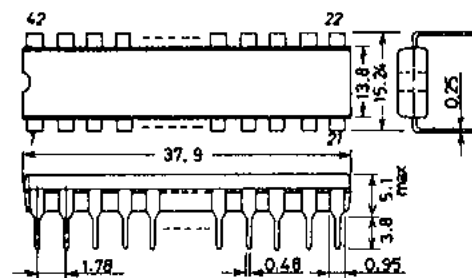
絶対最大定格 / Ta=25°C, V<sub>SS</sub>=0V

				unit
最大電源電圧	V <sub>DD</sub> max	V <sub>SS</sub> ~V <sub>SS</sub> +7.0		V
最大入力電圧	V <sub>I</sub> max	I <sub>1</sub> ~I <sub>7</sub> , T, TEST1 T-PH, G-PH, DIM	V <sub>SS</sub> ~V <sub>DD</sub> +0.3	V
最大出力電圧	V <sub>O</sub> max	A1~A13, G1~G8	V <sub>DD</sub> -40~V <sub>DD</sub> +0.3	V
最大出力電流	I <sub>O1</sub>	A1~A13	-5.0	mA
	I <sub>O2</sub>	G1~G8	-15.0	mA
許容消費電力	P <sub>d</sub> max		300	mW
動作周囲温度	T <sub>opg</sub>		-30~+75	°C
保存周囲温度	T <sub>stg</sub>		-40~+125	°C

ピン配置図(Top View)



外形図 3025B-D42SIC  
(unit: mm)



SANYO: DIP425

\*これらの仕様は、改良などのため変更することがあります。

# LC7566

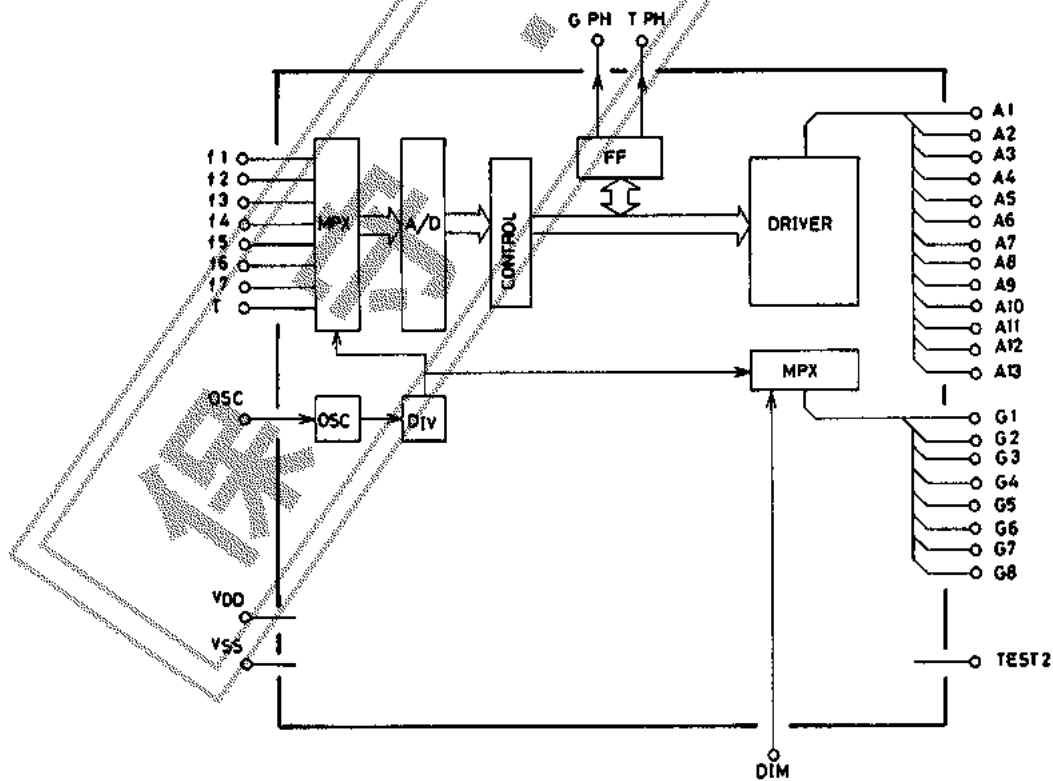
許容動作範囲 / Ta = 25°C, V<sub>SS</sub> = 0V

			min	typ	max	unit
電源電圧	V <sub>DD</sub>		4.5	5.0	5.5	V
入力「H」レベル電圧	V <sub>IH1</sub>	DIM	0.8V <sub>DD</sub>		V <sub>DD</sub>	V
	V <sub>IH2</sub>	T-PH, G-PH	0.9V <sub>DD</sub>		V <sub>DD</sub>	V
入力「L」レベル電圧	V <sub>IL1</sub>	DIM	V <sub>SS</sub>		0.2V <sub>DD</sub>	V
	V <sub>IL2</sub>	T-PH, G-PH	V <sub>SS</sub>		0.1V <sub>DD</sub>	V
出力電圧(オーブンドレイン)	V <sub>O</sub>	A1~A13, G1~G8	V <sub>DD</sub> -38		V <sub>DD</sub>	V
入力リーク電流	I <sub>L</sub>	f1~f7, T	-10		10	μA

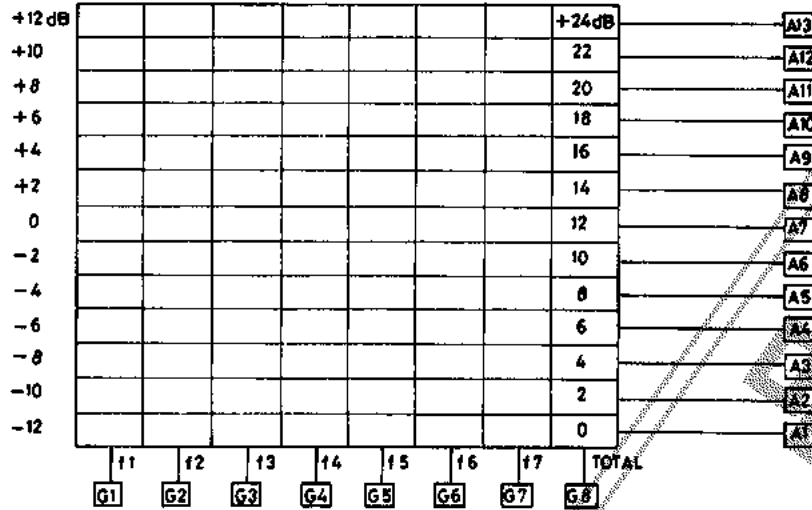
電気的特性 / Ta = 25°C, V<sub>DD</sub> = 5V

			min	typ	max	unit
出力「H」レベル電圧	V <sub>OH1</sub>	A1~A13, I <sub>O</sub> = -2.5mA	V <sub>DD</sub> -2.5			V
	V <sub>OH2</sub>	G1~G8, I <sub>O</sub> = -14mA	V <sub>DD</sub> -6.0			V
出力リーク電流	I <sub>off</sub>	G1~G8, A1~A13, V <sub>O</sub> = V <sub>DD</sub> -38			10	μA
入力感度	V <sub>i</sub>	T, f1~f7, V <sub>DD</sub> = 5V				
		+12点灯	23	24	25	dB
		+10点灯	21	22	23	dB
		+8点灯	19	20	21	dB
		+6点灯	17	18	19	dB
		+4点灯	15	16	17	dB
		+2点灯	13	14	15	dB
		0点灯	11	12	13	dB
		-2点灯	9	10	11	dB
		-4点灯	7	8	9	dB
		-6点灯	5	6	7	dB
		-8点灯	3	4	5	dB
-10点灯	1	2	3	dB		
-12点灯	-1	0	1	dB		
消費電流	I <sub>DD</sub>	出力オープン				
デューティサイクル	D.S	G1~G8		1/11.4		

等価回路ブロック図



セグメント割当て



端子の説明

名称	端子No.	端子形式	説明
V <sub>DD</sub>	42		・ 電源端子 +5V typ
V <sub>SS</sub>	19		・ 電源端子 GND
G.PH	21		・ グラフィックイコライザのスペアチの表示のピークホールドリセット時間を決定するC, R接続端子。ピークホールドを使用しない場合は数kΩ抵抗でプルダウンすること。
T.PH	22		・ トータル表示のピークホールドリセット時間を決定するC, R接続端子。ピークホールドを使用しない場合は数kΩ抵抗でプルダウンすること。
DIM	32		・ ICを直接(CPUで制御しない場合)ドライブし、ディマ制御する端子。 1でディマ オン, 0でオフ。
Ω~f, T	31~25 24		・ 音声信号の整流電圧を入力する端子。
OSC	20		・ オープンドレイン形式出力バッファ。 発振器用外付けC, Rの接続端子。
A1~A13	2~14		・ オープンドレインドライバ。 ・ アノード駆動。
G1~G9	41~33		・ オープンドレインドライバ。 ・ グリッド駆動。
TEST1	23		・ IC内部のテスト端子(入力)。 ・ 通常使用時はV <sub>SS</sub> と接続のこと。
TEST2	1		・ IC内部のテスト端子(出力)。 ・ 通常使用時はオープンまたは1MΩ程度でV <sub>SS</sub> と接続。
NC	15~18 13		・ ノーコネクション端子。 ・ オープンで使うこと。

この資料の情報(掲載回路および回路定数を含む)は一例を示すもので、量産セットとしての設計を保証するものではありません。また、この資料は正確かつ信頼すべきものであると確信しておりますが、その使用にあたって第三者の工業所有権その他の権利の侵害に対する保証を行うものではありません。  
本書記載製品が、外国為替および外国貿易管理法に定める戦略物資(役務を含む)に該当する場合、輸出する際に同法に基づく輸出許可が必要です。